

## 第1回 苫小牧市中小企業振興審議会要旨

1 日 時 令和元年7月12日(金) 14:00~15:00

2 場 所 苫小牧市役所5階 第2応接室

3 出 席

(1) 苫小牧市中小企業振興審議会委員

秋山委員、伊藤委員、遠藤委員、太田委員、須田委員、高橋委員、多田委員、  
西山委員代理松井氏、平井委員、吉川委員、渡辺委員、綿貫委員  
※尾崎委員、川島委員、坂本委員は欠席

(2) 事務局(市)

市長

産業経済部 : 金谷部長

産業振興室 : 望月室長、企業政策室 : 桜田室長

商業振興課 : 武田課長、長谷川主査、新田主査、朝倉主事

工業・雇用振興課 : 木澤課長、齋藤主査、佐藤主事、小野寺主事

4 概 要

〈武田商業振興課長による進行〉

(1) 開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会(委員15名中12名出席、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている)

(2) 委嘱状交付

岩倉市長より、出席している12名の委員に対して委嘱状の交付

(3) 市長挨拶

条例が制定された後、この審議会で熱心な審議をいただきながら計画も策定され、今4期目がスタートしました。ほとんどの企業市民が中小企業という苫小牧、どう活力をもってもらえるのかというのが、まちの活力に直接つながっている問題。この任期2年間で経済環境、時代環境は非常にドラスティックな変化をしている最中ですが、皆さんからの忌憚のないご意見をいただきながら、行動する審議会のイメージで、地元の経済の底上げや、まちの発展につながっていくことを、心から期待をいたしております。

〈市長は他の公務があるため退席〉

(4) 委員自己紹介

出席した12名の委員が順に自己紹介。

(5) 事務局自己紹介

進行を務める武田商業振興課長が事務局12名を紹介。

(6) 会長・副会長選出

苫小牧市中小企業振興審議会規則第3条に基づき会長、副会長を委員により互選。

事務局一任の声あり。事務局は会長を高橋委員、副会長を遠藤委員に依頼。各委員了承。

#### 【会長挨拶】

審議会初参加ですが、中小企業振興に関しては同友会で施策として進めさせていただいておりました。皆様のお力を借りて何かの形の一助になればと思います。よろしくお願いいたします。

#### 【副会長挨拶】

行動する審議会というお話がありました。こういったメニューは失敗も多数あると思います。なので、皆様からいろいろな意見をいただいて失敗を恐れず進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

〈高橋会長に進行を交代〉

### (7) 議事

#### ① 苫小牧市中小企業振興条例及び審議会規則等について

事務局より、「苫小牧市非常勤特別職員の服務及び解職の基準に関する要綱」に基づく服務規程や解職について説明。苫小牧市中小企業振興条例について、施行の背景や条例の趣旨を説明。中小企業進行審議会規則について審議会成立の要件等を説明。

#### ② 苫小牧市中小企業振興計画の策定に至る経緯について

事務局より、審議会の第1期から第3期までの流れについて説明。第1期中小企業振興の重点項目を定め、第2期で部会を設置し、テーマに沿ってさらに掘り下げた議論を行い、中小企業振興計画の策定が必要であると結論し、第3期で完成させた。

#### ③ 第3期苫小牧市中小企業振興審議会からの引継内容について

事務局より、第3期審議会の報告書の内容について説明。審議会で審議を行う上で必要な部会での引き継ぎ事項を説明。

#### ④ 部会の設置及び進め方について

事務局より、第3期引継内容を考慮して一部構成を変更し、「創業促進・事業承継」、「人材確保・育成」、「販路拡大・需要開拓」の3つの部会を設置し、議論を行いたい旨の提案。委員一同の同意を得たため、高橋会長より審議会規則第5条第1項に基づく部会の設置が宣言され、同規則第5条第2項に基づき委員が指名される。委員から異議はなし。高橋会長より審議会の後、部会が行われる点について説明。

#### ⑤ 審議会・部会スケジュールについて

事務局より、今後のスケジュールとして審議会は2年間で8回程度行われることと、中小企業振興計画を基に別冊に掲載されている振興策の推進状況や新規事

業の実施等、計画を形にすることを主として議論を重ね、報告書を提出する流れを説明。

⑥ 苫小牧市中小企業振興計画別冊について

事務局より、今年度更新を行った別冊について、内容を説明。HPで掲載しているものを利用すると、各補助金ページへリンクがつながっていることを説明。

(8) その他（部会開催場所の案内）

事務局より、本日の審議会開催場所を案内。

(9) 閉会